

平成21年1月
 富士電機システムズ株式会社
 オートメーション事業本部
 コントローラ統括部

MICREX-F Fシリーズ ローダアダプタ外観変更のお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、富士プログラマブルコントローラをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、MICREX-Fシリーズにおいて、ローダアダプタ（形式：FLT-ASFK）の外部インタフェースを変更しますので、ご案内いたします。この変更に伴う、仕様、機能、価格の変更はありません。

敬具

－ 記 －

1. 変更内容

項目	対象形式	変更前	変更後
外観変更	MICREX-F シリーズ FLT-ASFK	<外部インタフェース> RS-232C (D-Sub 25ピン) <形式> FLT-ASFK	<外部インタフェース> RS-232C (D-Sub 9ピン) USB(タイプ B) <形式> FLT-ASFKA

変更理由：近年のパソコン外部インタフェース種別に合わせたインタフェース変更

2. 変更に伴う注意事項

(1) 2009年2月生産分から変更します。

これに伴い、現行形式：FLT-ASFKの注文は総てFLT-ASFKAに置き換えて出荷します。

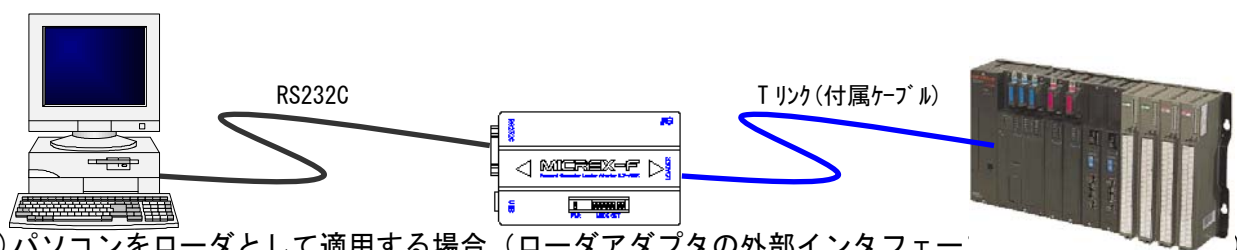
(2) お客様でご用意するパソコンとの接続ケーブルは変更（D-sub 9ピン）になります。現行製品でご用意した接続ケーブルを使用する場合は、D-Sub 9ピン-25ピン変換器（市販品）を別途ご用意してください。

(3) 仕様、価格、および外形寸法は、現行製品と同一で変更はありません。

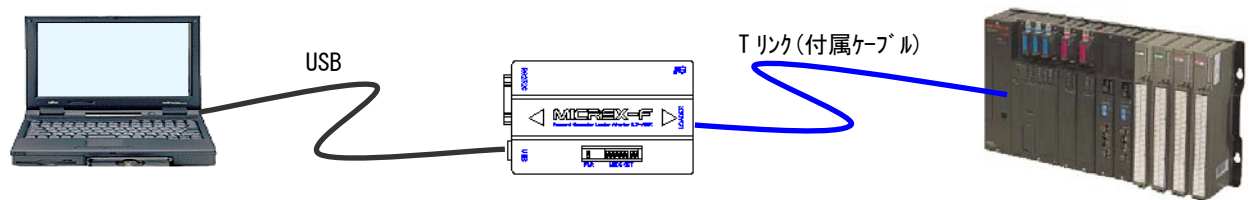
3. 接続構成概要

本ローダアダプタは、MICREX-FシリーズのプロセッサとTリンクで接続し、パソコン・モデムなどの外部シリアル装置とデータ伝送を行うための、TリンクとRS-232Cの変換器です。パソコンローダソフトウェアパッケージで利用することができます。

(1) パソコンをローダとして適用する場合（ローダアダプタの外部インタフェースはD-Sub 9ピン）

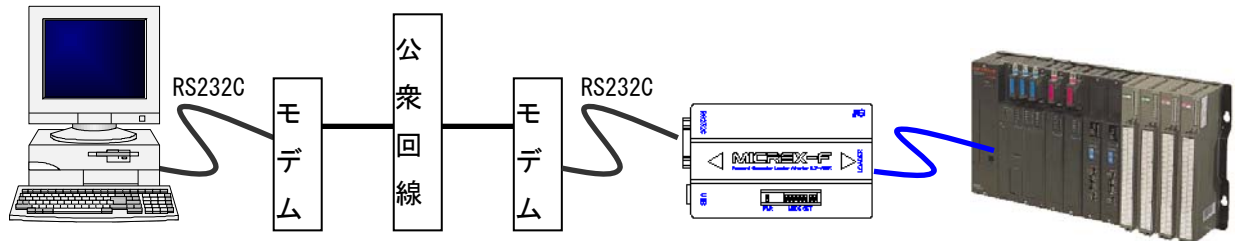


(2) パソコンをローダとして適用する場合（ローダアダプタの外部インタフェースはD-Sub 9ピン）

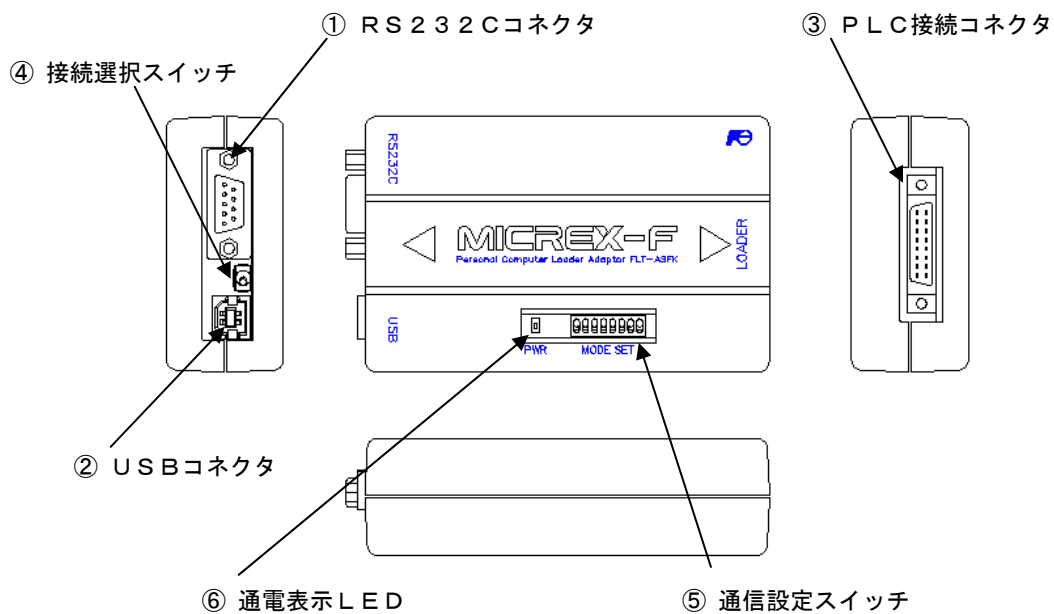


注意: USB-シリアル変換機能を内蔵していますので、パソコンではCOMポートに割り付けられます。
通信レートは従来同様、通信設定スイッチとパソコンCOMポートの通信設定を合わせてください。

(3) リモート操作を実現する場合



4. 各部の名称とはたらき



① RS232Cコネクタ

パソコンとの接続用コネクタ、形状はD-SUB9ピン(オス、インチネジ)です。
パソコンとローダアダプタとの間は、RS232Cクロスケーブルにて接続します。

② USBコネクタ

パソコンとの接続用コネクタ、形状はUSBタイプBです。
パソコンとローダアダプタとの間は、USBケーブルにて接続します。

③ PLC接続コネクタ

PLCのローダ口との接続ケーブル(ローダアダプタ付属品)を装着するコネクタです。

④ 接続選択スイッチ

RS232C、USBどちらのコネクタでパソコンと接続するかを設定するスイッチです。
スイッチノブが向いている方向のコネクタ接続が有効となります。

⑤ 通信設定スイッチ

パソコンとの通信設定（現行製品と同一）をするスイッチです。

No. 1	No. 2	設定内容
OFF	OFF	パソコンポート接続
ON	OFF	モデム経由接続
OFF	ON	設定不可
ON	ON	設定不可

No. 3	設定内容
OFF	データ長 8ビット
ON	データ長 7ビット

No. 4	設定内容
OFF	パリティチェック なし
ON	パリティチェック あり

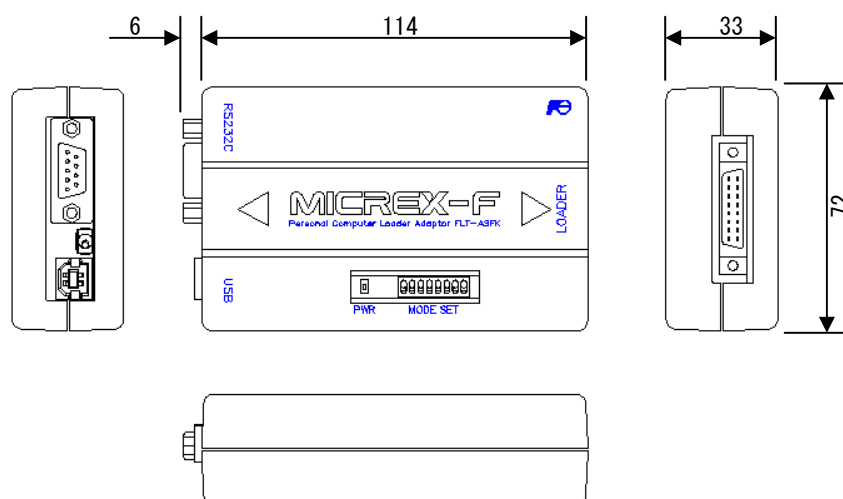
No. 5	設定内容
OFF	奇数パリティ
ON	偶数パリティ

No. 6	No. 7	No. 8	設定内容
OFF	OFF	OFF	ビットレート 300bps
ON	OFF	OFF	ビットレート 600bps
OFF	ON	OFF	ビットレート 1200bps
ON	ON	OFF	ビットレート 2400bps
OFF	OFF	ON	ビットレート 4800bps
ON	OFF	ON	ビットレート 9600bps
OFF	ON	ON	ビットレート 19200bps
ON	ON	ON	ビットレート 38400bps

⑥通電表示LED

PLCから電源供給を受けているとき点灯します。

5. 外形寸法



以上